

墨田区立図書館

・コミュニティ会館図書室

Newsニュース



図書館電話案内サービス

TEL : 3612-6048



職場体験・1日図書館員について

図書館では、小学生の『一日図書館員』、中学生・高校生による『職場体験』や『インターンシップ』を受け入れています。

体験では、本の貸出・返却・検索などのカウンター業務や、本を正しい分類順に整理整頓する書架整理、本を保護するためのブックカバー貼り、視覚障害者のための点字を打つ等の体験をやってもらいました。



職場体験をした生徒からは「カウンター業務では、お客様の顔が見えて、カウンターはすごく良いところだと思った。」「図書館の仕事は、カウンター以外にいろいろな仕事があることに驚いた。」「点字を自分で打つ機会はあまりないので、良い体験が出来た。」等の感想も寄せられました。



書架整理



点字初体験

この職場体験を通して働くということについて真剣に考え、図書館をさらに身近に、好きになってくれると嬉しい限りです。

今後も『1日図書館員』『職場体験学習』等で、貸出・返却時にカウンターで多少お時間をいただく事もあるかもしれませんが、ご理解、ご協力の程よろしくお願いたします。

緑図書館（すみだ文化講座）と資料展【8月】

すみだ文化講座 144

朗読会「戦争があった頃」

朗読：小沢友誉氏
日時：8月14日（日）
午後2時～4時
場所：緑図書館3階学習室

すみだ文化講座 145

「復興の足音が聞こえる

芸能を通してみる戦後昭和（2）」
講師 藤田 武司（小八）氏
日時：8月28日（日）
午後2時～4時
場所：緑図書館3階学習室

資料展

写真展「復興の足音が聞こえる

- 芸能を通してみる戦後昭和（2） -

ミニ文学展

「花火関係文献資料展」

期間：8月13日（土）～9月4日（日）
場所：緑図書館1階展示コーナー
3階ミニ展示コーナー



今月の特集コーナー

館名	今月の特集コーナー
あずま図書館	一般書：「SHINSHO WARLD-乗り遅れないよう知の世界に飛び出そう」 児童書：「『こわい』がいっぱい」 窓ぎわの児童書：「やさいとくだもの」
緑図書館	一般書：「怖い話・不思議な話」 ヤングアダルト〔Y・A〕：「新訳DE名著」
寺島図書館	児童室1：「なつをたのしむ」 児童室2：「海」
立花図書館	一般書：「書を持ち、旅に出よう！」 児童書：「自由研究」 えほんのひろば：「ふしぎなせかい」
八広図書館	一般書：「海」「体力つけて夏を楽しもう！！」 児童書：「夏休み！あそびも宿題も図書館におまかせ！！」
東駒形コミュニティ 会館図書室	一般書：「海へ行こう」 児童書：「むかしばなしでおもしろい本」「なつにまけるな！」
梅若橋コミュニティ 会館図書室	一般書：「猛暑に負けない」 児童書：「自由研究」
横川コミュニティ 会館図書室	一般特集1：「こわい本」 一般特集2：「eco おうちの中からはじめてみませんか？」 児童特集：「冒険しよう」

ベストリクエスト

順位	書名	著者	予約数
1	謎解きはディナーのあとで	東川篤哉著	424
2	麒麟の翼	東野圭吾著	369
3	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら	岩崎夏海著	320
4	真夏の方程式	東野圭吾著	294
5	KAGEROU	齋藤智裕著	272
6	1Q84 - a novel - BOOK3	村上春樹著	246
7	花の鎖	湊かなえ著	179
8	県庁おもてなし課	有川浩著	174
9	ばんば憑き	宮部みゆき著	149
10	カッコウの卵は誰のもの	東野圭吾著	148

【お知らせ】

「図書館事業に関するご意見をうかがう会」を開催します

【日時】平成23年8月27日(土) 午後2時～4時
 【場所】すみだ中小企業センター 2階 講習室
 【演題】「すみだのまちづくりとこれからの図書館」
 【講師】糸賀 雅児(いとが まさる)先生
 (慶應義塾大学文学部教授 図書館・情報学専攻)
 【対象】区内在住・在勤・在学の方
 【定員】先着40人 (費用:無料)
 【申込み・問合せ】
 電話にて7月1日(金)午前10時から
 あずま図書館:3612-6048へ
 自動音声メニューの「8」を選択
 7月9日(土)に開催した会と同内容です。

調べる学習コンクールについて

図書館では、NPO法人「図書館の学校」が実施している「図書館を使った調べる学習コンクール」の作品を募集します。ぜひ、ご応募ください。なお、作品の応募には、応募カードが必要となります。

【応募カードの配布機関】
8月31日(水)まで

【応募カードの配布場所】
各図書館、コミュニティ会館図書室
 (なお、区内小・中学校に通学している方)は各学校で配布

【対象】区内在住・在学の小・中学生
 【問合せ】あずま図書館
 3612-6048
 自動音声メニューの「8」を選択

すみだの歴史

「巨人の星」の一徹と赤紙

8月15日は戦没者慰霊の日です。天皇の肉声がラジオから流れ、終戦を知らされて6年目の夏を迎えます。厚生労働省の調査によれば戦没者240万人の内まだ半数近くの遺骨は帰っていません。20歳以上の男たちの多くが赤紙といわれた招集令状で有無を言わず戦地へ送り出されました。日中戦争以後は、のべ600万人近くの人が赤紙を受けとっています。赤紙が届けば将来の夢を抱いた青年も、夢を断って命を国に捧げなくてはなりません。赤紙は別名「一銭五厘」とも呼ばれたのですが、これは当時の八ガキの値段でした。実際には役所の兵事係の職員が直接本籍地の住所に届けたのです。郵便八ガキのように届けられた事、あるいは、実家から住まいへ郵便で知らされたことから、そう言われたのかも知れません。終戦に近くなるとインクも不足したのか招集令状の赤い色さえ薄くなったといえます。

馬の父、星一徹も赤紙で招集された一人です。彼は昭和16年巨人軍に入団しています。名三塁手となることを夢見て、その一歩を踏み出した一徹でしたが、一度も公式戦にでること無く兵隊にとられてしまいました。漫画「巨人の星」の最初の方に、長島茂雄が入団する場面がありますが、そこで川上監督は、「星一徹こそ運さえわるくなければおそらく史上最大の三塁手になっていたにちがいない」と記者たちの前で話すのでした。

その運をわるくした赤紙が届くというエピソードはアニメ版「巨人の星」161話で明らかにされます。星一徹は巨人軍の正選手となって喜んだのもつかの間、昭和17年9月、赤紙を受け取ることとなります。招集令状が届けられたのは東京市隅田区吾嬬町一・一六になっています。しかし、当時なら向島区吾嬬町西一・一六が吾嬬町東一・一六でなければ実際と合わないのですが、当時星一徹が墨田区の吾嬬町に住んでいたという設定であることはまちがいないようです。

アニメ版では、星一徹の一家は3月10日に空襲を受けています。星飛雄馬の母春江は燃えあがる長屋から、まだ赤ん坊だった明子をつれて逃げました。星一徹は復員するものの戦争で肩をこわし、かつてのような活躍は期待できなくなりました。そこで、一徹は自分の息子、星飛雄馬を巨人の星とすべく夢を託します。母春江はすでに亡く、長屋も向島から隅田川を隔てた荒川区に移転しています。

さて、いきなりアニメの話になりますが、梶原一騎原作、川崎のぼる作画による「巨人の星」の主人公飛雄

星飛雄馬は父一徹のあみだした大リーグ養成ギブスを着けて特訓し、永遠のライバル花形満によって、巨人軍入団前の王貞治と対決することになります。場所は墨

田区の英雄である王貞治が打撃開眼したといわれる隅田公園少年野球場です。王は星飛雄馬のおそろしいまでの豪速球に捕手が危険だと判断してバントをして走者を帰します。そこで、飛雄馬は初めて野球のきびしさ、すばらしさを実感し野球には命をかける値打ちがあると確信するのです。こうして、星一徹が赤紙一枚で失った夢は息子飛雄馬に託され、王貞治が中学二年の時打撃開眼したと同じ、隅田公園少年野球場から星飛雄馬は命がけの野球人生をスタートさせることになるのです。

(真津志麻記)

参考

・赤紙：男たちはこうして戦場へ送られた

小澤真人、NHK取材班（創元社） 25頁

資料ID：11151918

・ぼくたちのアニメ史

辻真先著（岩波） 60頁

資料ID：31255859



「巨人の星」1
梶原一騎 原作、川崎のぼる 作画
講談社文庫より

墨田区立図書館・図書室 8月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	1 東・梅・横 コミュニティ 図書室休館	2	3 東「おはなしれっし ゃ」10:30~ あ「おはなしのじか ん」15:15~	4 緑「小さい子ども のためのおはなし 会」10:30~ 立「なつのごうさ く会」 1回目 10:00~ 2回目 14:00~	5 横「おはなしのじ かん」15:45~	6 八「おはなしとあそびの じかん」10:30~ 寺「おはなし会」 11:00~ 立「おはなし会」 14:00~ 東「おはなしのも り」15:00~ 梅「おはなし会」 15:00~
7	8	9	10 八「おひざでえほん」 11:00~ 緑「こうさく会」 15:15~	11	12 横「おはなしのじ かん」15:45~	13 八「おはなしとあそびの じかん」10:30~ あ「あそびとおはな し会」11:00~ 寺「おはなし会」 11:00~ 立「おはなし会」 14:00~ 梅「おはなし会」 15:00~
14 緑「すみだ文化 講座」14:00~	15	16	17 あ「おはなしのじか ん」15:15~	18 館内整理日 全館休館	19 横「おはなしのじ かん」15:45~	20 八「おはなしとあそびの じかん」10:30~ 立「おはなし会」 14:00~ 梅「おはなし会」 15:00~
21 あ「小さい子ども のためのおはな し会」11:00~	22	23 寺「おひざでえほ ん」10:30~	24 緑「こわ~いおはなし 会」14:00~ あ「こうさく会」 15:15~	25  毎月25日は すみだ家庭の日	26 横「おはなしのじ かん」15:45~	27 八「おはなしひろ ば」10:30~ あ「図書館事業に 関するご意見を うかがう会」 14:00~ 立「おはなし会」 14:00~ 梅「おはなし会」 15:00~
28 緑「すみだ文化 講座」14:00~	29	30	31			

4日(木曜日)の立花図書館の「こうさく会」1回目は『カスタネットをつくろう』、2回目は『万華鏡をつくろう』です。
 10日(水曜日)の緑図書館の「こうさく会」は『スライムをつくろう』です。
 14日(日曜日)、28日(日曜日)の緑図書館の「すみだ文化講座」は、一般向けの行事です。詳細は1ページをご覧ください。
 24日(水曜日)のあずま図書館の「こうさく会」は『えんにちあそび』です。
 27日(土曜日)のあずま図書館の「図書館事業に関するご意見をうかがう会」は、一般向けの行事です。詳細は2ページをご覧ください。
 行事の詳細は、各館に直接お問い合わせください。

あずま図書館 文花 1-19-1 電話:3612-6048	緑図書館 緑 2-24-5 電話:3631-4621	寺島図書館 東向島 3-34-4 電話:3611-4610	立花図書館 立花 6-8-1-101 電話:3618-2620	八広図書館 八広 5-10-1-104 電話:3616-0846
--	---	--	--	---

**東駒形コミュニティ
会館図書室**
東駒形 4-14-1
電話:3623-1141

**梅若橋コミュニティ
会館図書室**
堤通 2-9-1
電話:3616-1101

**横川コミュニティ
会館図書室**
横川 5-9-1
電話:5608-4500

すみだ女性センター
押上 2-12-7-111
電話:5608-1771

【開館時間】	火曜日~土曜日・・・9:00~20:00 日曜日・月曜日・祝日・・・9:00~17:00 コミュニティ会館図書室は、月曜日の開館時間が 9:00~20:00 です。
【休館日】	館内整理日《毎月第3木曜日(祝日にあたる場合は翌日)》、年末年始 コミュニティ会館図書室は、毎月第1月曜日も休館日です。